



平成25年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 阿波銀行
コード番号 8388 URL <http://www.awabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 岡田 好史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 福永 丈久

TEL 088-623-3131

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日

平成24年12月5日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	32,243	△7.1	8,356	82.2	4,463	78.2
24年3月期中間期	34,741	△0.6	4,584	16.1	2,503	14.5

(注) 包括利益 25年3月期中間期 3,745百万円 (59.7%) 24年3月期中間期 2,344百万円 (△34.7%)

	1株当たり中間純利益		潜在株式調整後1株当たり中間純利益	
	円銭		円銭	
25年3月期中間期	19.38		—	
24年3月期中間期	10.90		—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		連結自己資本比率(国内基準)	
	百万円		百万円		%		%	
25年3月期中間期	2,846,475		187,923		6.2		13.28	
24年3月期	2,810,276		184,702		6.2		12.84	

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 177,383百万円 24年3月期 174,481百万円

(注) 1「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	3.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	64,500	△6.4	14,300	38.7	7,800	108.8	33.84	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(注)「中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第11条の6に該当しております。詳細は、【添付資料】の3ページ「1. 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

	25年3月期中間期	232,400,000 株	24年3月期	232,400,000 株
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期中間期	1,964,805 株	24年3月期	2,341,554 株
② 期末自己株式数	25年3月期中間期	230,259,116 株	24年3月期中間期	229,572,593 株
③ 期中平均株式数(中間期)				

(個別業績の概要)

1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	25,806	△7.5	7,767	94.6	4,400	80.6
24年3月期中間期	27,899	0.8	3,991	13.6	2,435	14.2

1株当たり中間純利益	
	円 銭
25年3月期中間期	19.10
24年3月期中間期	10.61

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	2,822,200	174,577	6.1	12.59
24年3月期	2,786,277	171,783	6.1	12.18

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 174,577百万円 24年3月期 171,783百万円

(注) 1「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
 2「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,600	△6.7	13,200	47.1	7,700	110.6	33.41

※中間監査手続の実施状況に関する表示

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

第2四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であります。

なお、当第2四半期決算短信の開示時点において、中間連結財務諸表及び中間財務諸表に係る監査法人の中間監査手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

上記業績予想に関する事項につきましては、3ページ「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料につきましては、本第2四半期決算短信に添付しております。

【添付資料】

[目 次]

I. 平成25年3月期 第2四半期(中間期)決算に関する定性的情報	
1. 連結経営成績に関する定性的情報	2
2. 連結財政状態に関する定性的情報	2
3. 連結業績予想に関する定性的情報	3
II. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
1. 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・ 修正再表示	3
III. 中間連結財務諸表等	
1. 中間連結貸借対照表	4
2. 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益 計算書	6
3. 中間連結株主資本等変動計算書	8
4. 継続企業の前提に関する注記	10
5. 重要な後発事象	10
IV. 中間財務諸表	
1. 中間貸借対照表	11
2. 中間損益計算書	13
3. 中間株主資本等変動計算書	14

※ 平成25年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料

※ 平成25年3月期 第2四半期(中間期) 決算概要

I. 平成25年3月期 第2四半期(中間期)決算に関する定性的情報

1. 連結経営成績に関する定性的情報

平成24年度上半期のわが国経済は、震災からの復興関連需要等を背景に、個人消費や住宅・公共投資などの国内需要が堅調に推移したことから、緩やかに回復していましたが、世界景気の減速に伴い、輸出や生産が弱含みとなり、景気の回復は次第に足踏み状態となりました。

この間、金融市場では、長期金利の低下が続き、為替市場では、欧州債務問題等を背景に円高が進行いたしました。

県内経済につきましては、乗用車の販売や大型小売店の売上げが好調なほか、生産活動も底堅く推移するなど、景気は緩やかな回復へと向かいましたが、設備投資や住宅投資が低調に推移し、雇用の改善も頭打ちとなったことから、総じて力強さに欠ける動きとなりました。

以上のような金融経済環境の中で、当中間連結会計期間(平成24年4月1日～平成24年9月30日)の経営成績について、経常収益は、貸出金利息や国債等債券売却益等の減収から、前中間連結会計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)比24億97百万円減収の322億43百万円となりました。

また、経常費用は、貸倒引当金繰入額が減少したことなどから、前中間連結会計期間比62億70百万円減少し、238億86百万円となりました。

この結果、経常利益は、前中間連結会計期間比37億72百万円増益の83億56百万円、中間純利益は前中間連結会計期間比19億59百万円増益の44億63百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末(平成24年9月30日)における財政状態について、預金及び預かり資産につきましては、新商品の導入や各種キャンペーンを実施し、品揃えやサービスの充実に努めた結果、譲渡性預金を含めた預金は、個人預金、法人預金が順調に推移し、9月末残高は、前連結会計年度末(平成24年3月31日)比377億円増加し、2兆5,447億円となりました。

一方、預かり資産(公共債・投資信託)につきましては、内外市場環境の悪化等を背景に伸び悩み、9月末残高は前連結会計年度末比146億円減少の1,903億円となりました。

貸出金につきましては、事業性資金需要の伸び悩みから、前連結会計年度末比46億円減少し、9月末残高は1兆5,669億円となりました。なお、前中間連結会計期間末(平成23年9月30日)比では、343億円の増加となりました。

有価証券につきましては、安全性・流動性を重視しつつ運用の拡大に努めた結果、前連結会計年度末比367億円増加し、9月末残高は9,004億円となりました。

また、9月末の有価証券の評価損益は、株式市場の下落などから、前連結会計年度末比9億円減少し、420億円の評価益となりました。

なお、自己資本比率につきましては、内部留保の積上げとリスクアセットの減少から、9月末現在の連結自己資本比率(国内基準)は、13.28%(うち基本的項目だけで算出するTier1比率では11.23%)と前連結会計年度末比0.44ポイント上昇(同0.45ポイント上昇)しており、引続き高い水準で推移しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期(通期)の業績につきましては、景気回復の動きが足踏み状態となっており、金利の低下や株価の低迷などから、資金運用収益や役務取引等収益が当初の予想を下回る見込みとなったことから、平成24年5月11日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

連結業績予想

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	65,600	14,900	8,400	36.51
今回発表予想	64,500	14,300	7,800	33.84

(参考)

単体業績予想

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	52,900	14,100	8,300	36.07
今回発表予想	51,600	13,200	7,700	33.41

II. サマリー情報(注記事項)に関する事項

1. 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間から、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益は、それぞれ7百万円増加しております。

Ⅲ. 中間連結財務諸表等

1. 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金預け金	262,648	227,724
コールローン及び買入手形	35,525	74,744
買入金銭債権	6,510	6,991
商品有価証券	764	792
有価証券	863,683	900,448
貸出金	1,571,623	1,566,966
外国為替	4,841	6,099
リース債権及びリース投資資産	22,795	22,458
その他資産	16,947	14,701
有形固定資産	32,973	33,206
無形固定資産	3,266	3,399
繰延税金資産	4,775	4,060
支払承諾見返	6,568	6,333
貸倒引当金	△22,650	△21,450
資産の部合計	2,810,276	2,846,475
負債の部		
預金	2,374,047	2,384,877
譲渡性預金	132,945	159,878
コールマネー及び売渡手形	26,767	31,428
債券貸借取引受入担保金	2,124	4,073
借入金	35,415	28,141
外国為替	0	0
社債	17,000	17,000
その他負債	18,971	15,344
賞与引当金	25	26
役員賞与引当金	25	13
退職給付引当金	6,388	6,326
役員退職慰労引当金	628	297
睡眠預金払戻損失引当金	669	647
偶発損失引当金	437	410
繰延税金負債	41	236
再評価に係る繰延税金負債	3,516	3,516
支払承諾	6,568	6,333
負債の部合計	2,625,574	2,658,552

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
資本金	23,452	23,452
資本剰余金	16,232	16,232
利益剰余金	103,830	107,591
自己株式	△1,204	△1,010
株主資本合計	142,312	146,267
その他有価証券評価差額金	27,245	26,586
繰延ヘッジ損益	△141	△535
土地再評価差額金	5,065	5,065
その他の包括利益累計額合計	32,169	31,116
少数株主持分	10,220	10,539
純資産の部合計	184,702	187,923
負債及び純資産の部合計	2,810,276	2,846,475

2. 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(1) 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
経常収益	34,741	32,243
資金運用収益	22,427	21,490
(うち貸出金利息)	15,911	15,170
(うち有価証券利息配当金)	6,207	6,095
役務取引等収益	3,657	3,437
その他業務収益	7,902	6,483
その他経常収益	753	832
経常費用	30,156	23,886
資金調達費用	1,672	1,290
(うち預金利息)	1,058	706
役務取引等費用	698	710
その他業務費用	6,464	5,275
営業経費	14,626	14,493
その他経常費用	6,694	2,115
経常利益	4,584	8,356
特別利益	1	—
固定資産処分益	1	—
特別損失	163	30
固定資産処分損	36	21
減損損失	126	8
税金等調整前中間純利益	4,422	8,326
法人税、住民税及び事業税	2,333	2,065
法人税等調整額	△687	1,563
法人税等合計	1,645	3,628
少数株主損益調整前中間純利益	2,777	4,697
少数株主利益	273	234
中間純利益	2,503	4,463

(2) 中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	2,777	4,697
その他の包括利益	△432	△952
その他有価証券評価差額金	△356	△558
繰延ヘッジ損益	△76	△393
中間包括利益	2,344	3,745
親会社株主に係る中間包括利益	2,080	3,410
少数株主に係る中間包括利益	264	335

3. 中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	23,452	23,452
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	23,452	23,452
資本剰余金		
当期首残高	16,232	16,232
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	16,232	16,232
利益剰余金		
当期首残高	101,963	103,830
当中間期変動額		
剰余金の配当	△690	△690
中間純利益	2,503	4,463
自己株式の処分	△10	△12
土地再評価差額金の取崩	22	0
当中間期変動額合計	1,824	3,760
当中間期末残高	103,787	107,591
自己株式		
当期首残高	△1,663	△1,204
当中間期変動額		
自己株式の取得	△428	△4
自己株式の処分	205	198
当中間期変動額合計	△223	194
当中間期末残高	△1,886	△1,010
株主資本合計		
当期首残高	139,984	142,312
当中間期変動額		
剰余金の配当	△690	△690
中間純利益	2,503	4,463
自己株式の取得	△428	△4
自己株式の処分	195	186
土地再評価差額金の取崩	22	0
当中間期変動額合計	1,601	3,954
当中間期末残高	141,586	146,267

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	19,060	27,245
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△347	△658
当中間期変動額合計	△347	△658
当中間期末残高	18,713	26,586
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△40	△141
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△76	△393
当中間期変動額合計	△76	△393
当中間期末残高	△116	△535
土地再評価差額金		
当期首残高	4,587	5,065
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△22	△0
当中間期変動額合計	△22	△0
当中間期末残高	4,565	5,065
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	23,607	32,169
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△445	△1,052
当中間期変動額合計	△445	△1,052
当中間期末残高	23,161	31,116
少数株主持分		
当期首残高	9,546	10,220
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	247	318
当中間期変動額合計	247	318
当中間期末残高	9,794	10,539
純資産合計		
当期首残高	173,138	184,702
当中間期変動額		
剰余金の配当	△690	△690
中間純利益	2,503	4,463
自己株式の取得	△428	△4
自己株式の処分	195	186
土地再評価差額金の取崩	22	0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△197	△733
当中間期変動額合計	1,403	3,220
当中間期末残高	174,542	187,923

4. 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

5. 重要な後発事象

期限前償還条項付無担保社債の償還

当行は、平成17年11月2日に発行いたしました株式会社阿波銀行第4回期限前償還条項付無担保社債(劣後特約付)5,000百万円を、平成24年11月2日に全額期限前償還いたしました。償還した社債の概要は次のとおりであります。

株式会社阿波銀行第4回期限前償還条項付無担保社債(劣後特約付)

- | | | |
|---|-------|--------------------|
| 1 | 社債総額 | 金 50 億円 |
| 2 | 発行価格 | 額面 100 円につき金 100 円 |
| 3 | 発行年月日 | 平成 17 年 11 月 2 日 |
| 4 | 利率 | 年 1.69% |
| 5 | 償還期限 | 平成 29 年 11 月 2 日 |

IV. 中間財務諸表
 1. 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金預け金	262,485	227,437
コールローン	35,525	74,744
買入金銭債権	6,510	6,991
商品有価証券	764	792
有価証券	860,279	896,843
貸出金	1,572,394	1,567,676
外国為替	4,841	6,099
その他資産	16,503	14,175
その他の資産	16,503	14,175
有形固定資産	32,529	32,786
無形固定資産	3,177	3,320
繰延税金資産	3,651	3,085
支払承諾見返	6,568	6,333
貸倒引当金	△18,957	△18,085
資産の部合計	2,786,277	2,822,200
負債の部		
預金	2,378,348	2,388,208
譲渡性預金	136,445	163,308
コールマネー	26,767	31,428
債券貸借取引受入担保金	2,124	4,073
借入金	23,782	17,125
外国為替	0	0
社債	17,000	17,000
その他負債	11,979	9,122
未払法人税等	1,373	2,091
リース債務	331	328
資産除去債務	88	89
その他の負債	10,185	6,614
役員賞与引当金	25	13
退職給付引当金	6,212	6,146
役員退職慰労引当金	616	287
睡眠預金払戻損失引当金	669	647
偶発損失引当金	437	410
再評価に係る繰延税金負債	3,516	3,516
支払承諾	6,568	6,333
負債の部合計	2,614,494	2,647,623

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
資本金	23,452	23,452
資本剰余金	16,232	16,232
資本準備金	16,232	16,232
利益剰余金	101,274	104,971
利益準備金	14,064	14,064
その他利益剰余金	87,210	90,907
固定資産圧縮積立金	517	517
株式消却積立金	786	1,786
別途積立金	76,520	77,520
繰越利益剰余金	9,385	11,083
自己株式	△1,204	△1,010
株主資本合計	139,755	143,647
その他有価証券評価差額金	27,103	26,399
繰延ヘッジ損益	△141	△535
土地再評価差額金	5,065	5,065
評価・換算差額等合計	32,027	30,929
純資産の部合計	171,783	174,577
負債及び純資産の部合計	2,786,277	2,822,200

2. 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
経常収益	27,899	25,806
資金運用収益	22,397	21,465
(うち貸出金利息)	15,894	15,158
(うち有価証券利息配当金)	6,193	6,083
役務取引等収益	3,136	2,922
その他業務収益	1,584	562
その他経常収益	780	855
経常費用	23,908	18,038
資金調達費用	1,589	1,230
(うち預金利息)	1,059	706
役務取引等費用	681	697
その他業務費用	950	47
営業経費	14,079	13,918
その他経常費用	6,606	2,144
経常利益	3,991	7,767
特別利益	1	—
特別損失	163	30
税引前中間純利益	3,829	7,737
法人税、住民税及び事業税	2,170	2,037
法人税等調整額	△776	1,299
法人税等合計	1,393	3,337
中間純利益	2,435	4,400

3. 中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	23,452	23,452
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	23,452	23,452
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	16,232	16,232
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	16,232	16,232
資本剰余金合計		
当期首残高	16,232	16,232
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	16,232	16,232
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	14,064	14,064
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	14,064	14,064
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	477	517
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	477	517
株式消却積立金		
当期首残高	289	786
当中間期変動額		
株式消却積立金の積立	1,000	1,000
当中間期変動額合計	1,000	1,000
当中間期末残高	1,289	1,786
別途積立金		
当期首残高	75,520	76,520
当中間期変動額		
別途積立金の積立	1,000	1,000
当中間期変動額合計	1,000	1,000
当中間期末残高	76,520	77,520

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
繰越利益剰余金		
当期首残高	9,133	9,385
当中間期変動額		
剰余金の配当	△690	△690
株式消却積立金の積立	△1,000	△1,000
別途積立金の積立	△1,000	△1,000
中間純利益	2,435	4,400
自己株式の処分	△10	△12
土地再評価差額金の取崩	22	0
当中間期変動額合計	△243	1,697
当中間期末残高	8,890	11,083
利益剰余金合計		
当期首残高	99,484	101,274
当中間期変動額		
剰余金の配当	△690	△690
株式消却積立金の積立	—	—
別途積立金の積立	—	—
中間純利益	2,435	4,400
自己株式の処分	△10	△12
土地再評価差額金の取崩	22	0
当中間期変動額合計	1,756	3,697
当中間期末残高	101,241	104,971
自己株式		
当期首残高	△1,663	△1,204
当中間期変動額		
自己株式の取得	△428	△4
自己株式の処分	205	198
当中間期変動額合計	△223	194
当中間期末残高	△1,886	△1,010
株主資本合計		
当期首残高	137,506	139,755
当中間期変動額		
剰余金の配当	△690	△690
中間純利益	2,435	4,400
自己株式の取得	△428	△4
自己株式の処分	195	186
土地再評価差額金の取崩	22	0
当中間期変動額合計	1,533	3,891
当中間期末残高	139,040	143,647
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	18,959	27,103
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△345	△704
当中間期変動額合計	△345	△704
当中間期末残高	18,614	26,399

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△40	△141
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△76	△393
当中間期変動額合計	△76	△393
当中間期末残高	△116	△535
土地再評価差額金		
当期首残高	4,587	5,065
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△22	△0
当中間期変動額合計	△22	△0
当中間期末残高	4,565	5,065
評価・換算差額等合計		
当期首残高	23,506	32,027
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△443	△1,097
当中間期変動額合計	△443	△1,097
当中間期末残高	23,062	30,929
純資産合計		
当期首残高	161,013	171,783
当中間期変動額		
剰余金の配当	△690	△690
中間純利益	2,435	4,400
自己株式の取得	△428	△4
自己株式の処分	195	186
土地再評価差額金の取崩	22	0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△443	△1,097
当中間期変動額合計	1,089	2,793
当中間期末残高	162,103	174,577